

第5学年 英語科学習指導案

日時	平成29年9月8日(金) モジュール：10：25～10：40 授業：10：50～11：35
児童	モジュール：5学年計79名 授業：5年2組 計39名
指導者	モジュール：猿田三樹子 中坂将晴 日向速人 授業：HRT 中坂将晴 ALT ロバート・ジョーンズ
場所	1階ホール

1 単元名 What do you like? 友だちにインタビューしよう (Hi friends!1 Lesson5)

2 単元について

本単元は、色や形などの言い方を知り、相手の好みを尋ねたり答えたりしながらコミュニケーションを図り、最終的にはデザインしたTシャツを交流することをねらいとしている。友達の好みを尋ね合い、Tシャツ作りを行うことを通じて、話し手と聞き手を大切にしたいコミュニケーションの楽しさを感じさせたり、自分や友だちの考えを認め合ったりするのに適した題材といえる。

そこで本単元では、既習語彙や既習表現を用いながら、自分の好みを積極的に伝え合おうとする姿を目指したい。目的を明確にしたコミュニケーションを存分に体験させるために、知りたい、伝えたいという相手意識や目的意識のある学習活動を設定していきたい。

3 単元の目標及び評価規準

(1) 単元の目標

- 好きな色や形などについて、尋ねたり答えたりする言い方を知る。 (知識及び技能)
- 好きな色や形などについて尋ねたり、答えたりすることができる。(思考力、判断力、表現力等)
- 好きな色や形などについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。 (学びに向かう力)

(2) 拠点事業校の学習到達目標との関連

聞くこと Listening	色や形などを表す語や“What do you like?” “I like～.”などの表現を聞きとることができる。
読むこと Reading	色や形など表す単語や、それらを尋ねる文を読もうとする。
話すこと(やりとり) Spoken interaction	好みの色や形などについて、質問したり答えたりすることができる。
話すこと(発表) Spoken production	好みの色や形などについて、“What do you like?”や“I like～.”などの表現を使って、簡単な情報を伝えることができる。
書くこと Writing	色や形などを表す単語のつづりや“What do you like?”や“I like～.”をブロック体でなぞったり書き写したりしようとする。

(3) 単元の評価規準

観 点	ア 知識及び技能	イ 思考力・判断力・表現力等	ウ 学びに向かう力
評 価 規 準 単 元 の	・好きな色や形などについて、尋ねたり答えたりする言い方がわかる。	・好きな色や形などについて、尋ねたり答えたりすることができる。	・好きな色や形などについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。

4 児童について

6月に行った英語アンケートの結果は、下記の通りである。

本学級は、英語への関心が高く、普段の授業ではみんなで話したり聞いたりする活動に意欲的である。モジュール学習においては、様々な単語や表現に関心を持ち、読むことに慣れ親しんでいる。また、書く活動では、アルファベットや単語に興味を持ち、なぞったり書いたりしている。

しかし、コミュニケーションに消極的な児童や、個別の英語でのやりとりに自信が無い児童が多く、誰とでも進んでコミュニケーションを図ろうとする態度は育っていなかったため、これまでペアでの交流を多く行い、まずは少人数で関わりをもつ場を設定してきた。またパフォーマンス評価を行ったことで、これまでの学習で学んだことをもとに教師との一対一でのやり取りを行ったことで、自分の英語の力に自信をもてる児童が増えてきた。今後は、グループや全体でも進んでコミュニケーションを取ろうとする児童にするために、小グループや全体での活動を行っていききたい。

質問項目	肯定的回答 (%)
(1) 外国に興味がある。	78
(2) 英語が好きだ。	70
(3) 英語の授業が好きだ。	75
(4) 中学校での英語の授業が楽しみだ。	51
(5) 外国の人と英語を使って、コミュニケーションができるようになりたい。	81
(6) 英語を使えるようになることは大切だと思う。	94
(7) 英語を使えるようになることは、将来必要だと思う。	89
(8) 英語の授業には、積極的に参加している。	81
(9) 英語の授業では、相手の話す英語をしっかりと聞いている。	94
(10) 英語の授業で英語を話すときは、わかりやすく話すことを心がけている。	91
(11) 英語の授業中に、ALTや担任の先生とするコミュニケーションは楽しい。	83
(12) 英語の授業中に、担任の先生や友だちが使う英語の意味はわかる。	83
(13) 英語の授業中に、ALTが使う英語の意味はわかる。	75
(14) 英語の授業中に、先生や友だちに英語を使って自分の考えを伝えることができる。	75
(15) 学校以外の場所でも、外国の人に英語を使ってあいさつや自己紹介などの簡単なやりとりができると思う。	56

5 指導にあたって

今年度から、週1回の45分の授業のほかに、週3回15分ずつのモジュール学習を行っている。本単元のモジュール学習では、授業につながる内容を取り入れ、単位時間の授業との関連をもたせたい。そこで、本単元で扱うたくさんの英単語や表現に触れ、チャンツやゲームを通して楽しみながら学習を進めていきたい。その際、色や形などを表す単語や好きなものについて尋ねたり答えたりする言い方に慣れ親しませたい。

また、本単元のゴールを「好きなTシャツを交流しよう」と設定し、単位時間毎の学習に興味をもたせていく。その際、扱う表現や単語が児童の負担にならないよう、語彙数を精選し、スモールステップで学習していく。単元の最後にはいくつかのTシャツを提示し、それが誰のTシャツかを予想し、交流させることで、コミュニケーションの楽しさを味わわせたい。

6 単元の指導計画と評価計画（4時間＋モジュール1/3時間×12回）

時間	○目標 ・学習活動	◎評価規準	評価方法
1 モジュール ①②③	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD視聴 ・フォニックス ・Chant（色・形） ・Writing（「Hf Plus」ワークシート） 	◎好きな色や形などについて、尋ねたり答えたりする言い方がわかる。	※後日、パフォーマンス評価による。
2	○好きな色や形などについて、尋ねたり答えたりする言い方を知る。（知識及び技能） <ul style="list-style-type: none"> ・Tシャツあてクイズ ・キーワードゲーム ・Let's Listen (Hi friends!1 P18, 19) ・なぞり書き（ワークシート） 		<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・Hi friends!1 (p 18, 19) ・ワークシート ・振り返りカード
3 モジュール ④⑤⑥ ⑥本時	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD視聴 ・フォニックス ・Chant（尋ねる表現/「I like～」表現） ・Writing（「Hf Plus」ワークシート） 	◎好きな色や形などについて、尋ねたり答えたりしている。	※後日、パフォーマンス評価による。
4 本時	○好きな色や形などについて尋ねたり、答えたりすることができる。（思考力・判断力・表現力等） <ul style="list-style-type: none"> ・キーセンテンスゲーム ・ペアでTシャツを作ろう ・なぞり書き（ワークシート） 		<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・ワークシート ・振り返りカード
5 モジュール ⑦⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD視聴 ・フォニックス ・Chant（尋ねる表現/「I like～」表現） ・「Tシャツ当てクイズ大会」の準備 ・Writing（「Hf Plus」ワークシート） 	◎好きな色や形などについて、尋ねたり答えたりしている	※後日、パフォーマンス評価による。

6	○好きな色や形について、答えたりすることができる。(思考力・判断力・表現力等) ・ Let's Listen (Hi friends!1 P20) ・ キーセンテンスゲーム ・ オリジナル T シャツを作ろう ・ 写し書き (ワークシート)		・ 行動観察 ・ Hi friends!1 (p 20) ・ ワークシート ・ 振り返りカード
7 モジュール ⑩⑪⑫	・ DVD 視聴 ・ フォニックス ・ Chant (尋ねる表現 / 「I like ~」表現) ・ 「T シャツ当てクイズ大会」の準備, 練習 ・ Writing (「Hf Plus」ワークシート)	◎好きな色や形などについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。	※後日, パフォーマンス評価による。
8	○自分の好みの T シャツを紹介することができる。(思考力・判断力・表現力等)		・ 発表観察 ・ ワークシート ・ 振り返りカード

7 モジュール活動案 (6 / 12回)

過程	学 習 活 動	留意点・教材・教具
導入 5分	Warming-up 1 あいさつ ・ 体調や天気に関する質問	・ TV と PC ・ Switch on (市販 DVD 教材)
展開 9分	Activity 2 DVD 視聴 ・ Story ・ Action ・ Song 3 オリジナルチャンツ ・好きな色や形などの尋ね方と答え方 Writing 4 ゲーム ・ What letter game? (グループごとに背中に書かれた文字を当てるゲーム)	・ DVD のストーリーに合わせてジェスチャーを行う。 ・ リズムボックスに合わせて行い、前時で扱った内容から取り上げる。 ・ 本時につながるキーワードを扱う。
終末 1分	Greeting 5 あいさつ	・ 次時学習内容を予告し、意欲付けを図る。

8 本時 (2 / 4 時間)

(1) 目標

- “What ~ do you like?” “I like ~.” を使って、好きな色や形などを尋ねたり答えたりすることができる。
(思考力・判断力・表現力等)

(2) 展開

過程	学習活動	指導者の活動 (HRTとALT)	○留意点◎評価●教材・教具
導 入	<p>【Warming up】</p> <p>1 あいさつ</p> <p>2 Let's Chant(P20)</p> <p>3 デモンストレーション ・やり取りを聞いて、会話の内容を確認する。</p> <p>4 めあての確認</p>	<p>・HとAで好きなTシャツのデザインについてやり取りをし、児童が聞き取れた内容を確認する。</p>	<p>○リラックスした雰囲気です授業に入れるようにする。</p> <p>●形・色カード (掲示用)</p> <p>○復習を兼ねながら、本時の学習につなげ、自然な流れでめあてを提示できるようにする。</p> <p>○単元のゴール達成のための時間であることを意識させる。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>友だちに、好きな形や色などを尋ねたり答えたりしよう。</p> </div>		
展 開	<p>【Main Activity】</p> <p>5 キーセンテンスゲーム ・I like~.の表現を扱い、ペアで行う。</p> <p>6 Practice ・本時のやり取りの練習を行う。</p> <p>7 インタビューゲーム</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① Hello, What's your name?</p> <p>② What shape do you like?</p> <p>③ How many?</p> <p>④ What color do you like?</p> </div> <p>8 Writing ・ワークシートの形や色などの単語や文をなぞり書きし、書いたら読む。</p>	<p>・児童と一緒にデモンストレーションを行い、流れを理解させる。 (一斉→グループ)</p> <p>・インタビューが終わったら、相手のTシャツをデザインする時間を一斉にとる。</p> <p>・相手にできたTシャツを交換させ、渡し方やもらい方で手本となる子を紹介する。</p> <p>・文字の高さに気を付けているか机間指導をする。</p>	<p>○事前に、今日使う表現を板書しておく。</p> <p>○キーワードから段階的に行う。</p> <p>●形・色カード (掲示用)</p> <p>○色や形などを目で見て表現できるよう、カードを用いる。</p> <p>◎好きな色や形などについて、尋ねたり答えたりしている。(行動観察)</p> <p>○全体を見て、発話することが難しそうな子がいるペアを支援する。</p> <p>○デザインを簡易化できるよう、ワークシートに枠を作っておく。</p> <p>○話し手・聞き手意識をもった渡し方やもらい方について考えさせる。</p> <p>○英語で声に出しながら書かせる。</p> <p>◎単語や文などをなぞったり、書き写したりしている。(ワークシート)</p>
終 末	<p>【Looking Back】</p> <p>9 本時の学習の振り返り ・振り返りカードに記入する。</p> <p>10 あいさつ</p>	<p>・H: 自分や友だちの頑張りを発表させ、児童の良かった点を評価する。</p> <p>・A: 学級全体の頑張りを評価する。</p>	<p>●ふり返りカード</p> <p>○めあてにそって具体的に書かせる。</p>

【パフォーマンス評価 ～本時の展開～】

Lesson 1 Hello! 「世界のいろいろな言葉であいさつしよう」

Lesson 5 What do you like? 「友だちにインタビューしよう」

Lesson 6 What do you want? 「アルファベットをさがそう」

Small Talk 「簡単なやりとり」

1 到達目標

- (1) ゆっくりと繰り返して話された挨拶やごく簡単な指示を聞き取ることができる。(聞くこと)
- (2) 身近で簡単なことについて、初歩的な単語や表現を聞いてやりとりすることができる。(やりとり)
- (3) アルファベットを確認し、発音できる。(読むこと)
- (4) アルファベットの大文字、小文字を書き写すことができる。(書くこと)

2 具体的な児童の姿

- (1) 気分や曜日、天候について尋ねられた際、的確に聞き取り、ふさわしい返答を行うことができる。
- (2) 自分の好きな色や形について、“I like~.”という表現で答えることができる。
“What~ do you like?”という表現を用いて、相手の好きなものを尋ねることができる。
- (3) 音声を聞き、アルファベットの大文字を指さすことができる。
音声を聞き、アルファベット大文字で記入された単語を指さすことができる。
- (4) 自分の名前をアルファベットの大文字で書くことができる。(小文字の併用可)

3 展開

過程	学習活動	聞くこと	話すこと	聞くこと・読むこと	読むこと・書くこと
導入	【Warming up】 1 あいさつ 2 本時の活動確認 3 めあての確認	○楽しい雰囲気をつくり、授業をスタートさせる。 ○活動の内容、場所、順序、約束等を確認する。 ○Speak clearly, Happy face, Eye contact に気をつけてやり取りすることを確認する。			
展開	【Main Activity】 4 パフォーマンス評価	担当 Mr. Jones T:Hello. C:Hello. T:What's your name? C:My name is~. T:How are you? C:I'm~. And you? T:How is the weather? C:It's sunny and hot.	担当 Mr. Hyuga T:Hello, ○○. C:Hello. T:What color/shape/ animal/sport/food do you like? など C:I like red/circles/ dogs/sumo/bread. など	担当 Mr. Watanabe T:Hi. C:Hi. T:What's your name? ※氏名を尋ね、イニシャル を確認する。 C:My name is~. T:Wow! Your initial is ○△.	担当 Ms. Saruta <書くこと> T:Hello! C:Hello! T:What's your name? C:My name is~. T:OK!Write your name in English here! ※大・小文字, スペース

		<p>T:What day is it today? C:It's Wednesday. T:Did you have breakfast? C:Yes/No. T:What did you have for breakfast? C:Rice/Miso soup/Egg/Sausage/Nori. など ※様々な質問を聞き取り, 的確に答えられれば「聞くこと」は, A評価とする。</p>	<p>T:What color/shape/animal/sport/food do you like? など C:I like blue/stars/cats/sumo/sushi. など T:Thank you. C:What color/shape/animal/sport/food do you like? など T:I like red/circles/dogs/sumo/bread. など C:See you. T:Goodbye. ※H R Tから色や形などを尋ねた後(2パターン)に, 子どもの側からもH R Tに尋ねさせる。(1パターン) ※好きな色や形, 動物, 食べ物等を尋ねられたとき, それらを的確に聞き取り, 答えられればA評価とする。(単語だけでもよしとする)</p>	<p>T:By the way, what card do you want? C:The "O" card, please. ※アルファベットカードを用意し, その中から選ばせる。 T:OK! Here you are. C:Thank you. T:You are welcome. T:Look at this picture. Where is "A" in this picture? C:テキストの中のアルファベットを指さす。 T:That's right/ Very good/Excellent/Fantastic/Close, and so on. ※H R Tから尋ねられた文字をイラストから見つけ, 的確に指さすことができれば, A評価とする。 ※短時間でイラスト内のアルファベットを見つけることができるよう, 丸で囲むなど, 文字を目立たせる工夫をしておく。</p>	<p>等を活用して正しく記入できればA評価, ミスはあるものの記入できればB評価とする。 ※5年生は基本的に大文字を使用し, 6年生は小文字も使用することとする。 <読むこと> T:BLUE, GREEN, STAR, など 8つの言葉のうち1つを選択し, H R Tが発音する。(3回繰り返す) C:発音を聞いて, 8つの言葉のうち1つを指さす。(3回繰り返す) ※発音を聞き, 3つとも正確に指さすことができればA評価, それ以外はB評価とする。</p>
終末	<p>【Looking Back】 5 ふり返り 6 あいさつ</p>	<p>○ できたことや Speak clearly, Happy face, Eye contact についての反省、これから生かしたいことをふり返りの視点として書かせる。</p>			

パフォーマンス評価の基本的な考え方

観 点	聞くこと	話すこと（やりとり）	話すこと（発表）	読むこと	書くこと
到達目標	ゆっくりと繰り返し話された挨拶やごく簡単な指示を聞き取ることができる。	身近で簡単なことについて、初歩的な単語や表現を聞いて、やりとりすることができる。	簡単な語や基礎的な句を用いて、自分についてのごく限られた情報（名前、年齢など）を伝えることができる。	アルファベットを確認し、発音できる。	アルファベットの大文字、小文字を書き写すことができる。
具体的な児童の姿	気分や曜日、天候について尋ねられた際、的確に聞き取り、ふさわしい返答を行うことができる。	自分の好きな色や形について、“I like~.”という表現で答えることができる。 “What~ do you like?”という表現を用いて、相手の好きなものを尋ねることができる。	/	音声を聞き、アルファベットの大文字を指さすことができる。 音声を聞き、アルファベット大文字で記入された単語を指さすことができる。	自分の名前をアルファベットの大文字で書くことができる。（小文字の併用可）
単 元	Small Talk	Lesson5 What do you like?	/	Lesson5 What do you like? Lesson6 What do you want?	Lesson1 Hello!
指導のポイント	<p><評価の方法及び場の設定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・HRT、ALT等と児童とで、既習事項を用いた英語による対話を行うことで、児童のそれまでの成果を評価する。 ・極端にフォーマルな形ではなく、リラックスした雰囲気の中で実施する。 ・児童はカードを持ち、HRTやALT等と、学習した単語や表現を用いた会話を楽しむ。（スタンプラリー形式） ・評価者は、児童の英語に多少の誤りがあっても、表情やジェスチャー等を加えてコミュニケーションを図ることができたかどうかで判断する。 ・再チャレンジの場を保障し、ほとんどの児童をA評価まで引き上げることとする。 <p><評価前の注意点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの場面及び相手を伝える。 ・どんな内容を表現すればよいのか事前に演示し、実際に1対1で対話してみる。 ・評価の規準（A・B段階）をしっかりと伝える。 <p><パフォーマンス評価後></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の感想等からやりとりの内容をフィードバックし、どのような表現ができるようになればよいのかを具体的に助言することで、次の学びへの意欲を高めるようにする。 ・単元の目標、学習内容に目を向け、指導過程及び評価場面、方法は適切であったかを検討し、今後の改善につなげる。 				
使用表現	Hello. What's your name? How are you? How is the weather? What day is it today? Did you have breakfast? What did you have for breakfast?	Hello. What color/shape/animal/food/sport do you like?	/	Hello. Look at this picture. Where is "A" in this picture?	Hello, What 's your name? Please write your name in English here.